

小説から探求するウェルビーイング

関連キーワード: イギリス文学・文化、ウェルビーイング、女性

研究内容

19世紀～20世紀のイギリス小説と文化について、特に以下3点について研究しています。

① <読書>という行為についての学際的研究。

②サマセット・モーム作品の研究。

③嗜好品文化と手工芸文化に関わる文学作品と歴史資料の調査研究（女性たちの美的感覚・感性と生活の知恵が社会・環境問題をどのように捉え、どのような形で問題に関わっていたのかを考察しています）。

<主な業績>

- ・『高慢と偏見』に描かれる「ライブラリー」と「梓」——「読む」エリザベスの精神的成長との関連から——『東北学院大学論集』第107号（2024年2月）
- ・『「プリンセス・ダイアナ」という生き方——「自尊」と「自信」への旅』丸善プラネット（2019年1月）
- ・「ブーツ・ブックラバーズ・ライブラリー（UK）に「逃避」した女性たち」『図書の譜』第24号（2020年3月）
- ・「ビブリオセラピーにおける文学作品の効能——文献レビュー——」『明治大学教養論集』533号（2018年9月）
- ・「フィクションが物語るビブリオセラピーの薦め」『図書の譜』第22号（2018年3月）
- ・「19世紀イギリスのダンディズムにみるたばこ文化」（共著）『平成25年度 公益財団法人 たばこ総合研究センター 助成研究報告』・公益財団法人 たばこ総合研究センター（2014年7月）
- ・「『貧しき者の最期』における『私』の体験、視点、死」『オーウェルと旅』音羽書房鶴見書店（2013年11月）
- ・「1930年代のにおけるポリティックス——『すばらしい新世界』と『新たな悦び』における嗅覚と社会的想像力」『ヴァージニア・ウルフ研究』第25号（2008年10月）

研究者プロフィール

- ・ 文学部 英文学科 教授 泉順子（Ph.D. エディンバラ大学）
- ・ 専門分野 英語圏文学・文化
- ・ 研究分野 19～20世紀のイギリス小説・文化
- ・ 所属学会 日本英文学会、日本モーム協会
ASLE-Japan（文学・環境学会）
- ・ 学位：Ph.D.（比較文学）、MSc（英文学）、
修士（英文学ならびに人間科学）

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

①女性のための読書会

これまで深めてきた知見とノウハウを活かして、女性のウェルビーイングを高めることを目指した読書会を開催します。

②持続可能な社会への取り組み

主に19世紀の文学作品と文献資料をもとに、女性たちの感性が生み出した持続可能な社会への取り組みを紹介します。

研究者への連絡先

産学連携推進センター

Email srcenter@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

電話 022-354-8122